

公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館は、東京都とともに、オリンピック・パラリンピックが開催される2020年の東京を文化の面から盛り上げる「Tokyo Tokyo FESTIVAL」を展開しています。



東京都現代美術館

オラファー・エリアソン ときに川は橋となる

2020年3月14日（土）－6月14日（日）

私はベルリンの太陽の光を日本に持ってきました。私の手の中にあるのは小さな発電所なのです――。

オラファー・エリアソンは、電力にアクセスできない地域に住む人びとに届けられる携帯用のソーラーライト「リトルサン」で周囲を明るく照らし出し、そう語ります（2019年4月、東京都現代美術館にて）。

東京都現代美術館は、アイスランド系デンマーク人アーティスト、オラファー・エリアソンの個展を開催いたします。本展覧会「オラファー・エリアソン ときに川は橋となる」は、日本で10年ぶりとなる大規模な個展です。

オラファー・エリアソン（1967年生まれ）はアートを紹介したサステナブルな世界の実現に向けた試みで、国際的に高い評価を得てきました。本展覧会は、エリアソンの再生可能エネルギーへの関心と気候変動への働きかけを軸に構成されます。それは展覧会のタイトルにも反映されています。エリアソンは言います。「〈ときに川は橋となる〉」というのは、まだ明確になっていないことや目に見えないものが、たしかに見えるようになるという物事の見方の根本的なシフトを意味しています。地球環境の急激かつ不可逆的な変化に直面している私たちは、今すぐ、生きるためのシステムをデザインし直し、未来を再設計しなくてはなりません。そのためには、あらゆるものに対する私たちの眼差しを根本的に再考する必要があります。私たちはこれまでずっと、過去に基づいて現在を構築してきました。私たちは今、未来が求めるものにしたがって現在を形づくらなければなりません。伝統的な進歩史観を考え直すためのきっかけになること、それがこうした視点のシフトの可能性なのです。」

オラファー・エリアソンは1990年代初めから、写真、彫刻、ドローイング、インスタレーション、デザイン、建築など、多岐にわたる表現活動を展開してきました。本展は、エリアソンの代表作を含む、多くが国内初公開となる作品の数々で構成されています。植物を用いたインスタレーション、光と幾何学に対する長年の関心が反映された彫刻、写真のシリーズ、ドローイングと水彩画、公共空間への介入をめぐる作品等が展示されます。

エリアソンは、幼少期に多くの時間を過ごしたアイスランドの自然現象を、長年にわたり撮影してきました。《溶ける氷河のシリーズ 1999/2019》（2019年）は、過去20年間の氷河の後退を鑑賞者に体感させます。また、私たちと自然との複雑な関係をめぐる思考が反映されたエリアソンのインスタレーションは、光、水、霧などの自然現象をしばしば用いることによって、周りの世界を知覚し、世界をともに制作する方法について、私たちひとりひとりの気づきをうながします。さらに、本展覧会では、最初期の代表作として、暗闇の中に虹が現れる《ビューティー》（1993年）をご紹介します。アトリウムの吹き抜け空間と展示室に隣接するサンクンガーデンでは、大規模なインスタレーションが本展のために制作されます。

スタジオ・オラファー・エリアソンの活動は美術作品の制作に限定されません。スタジオでは日々、実験とリサーチ、コラボレーションによって、さまざまなアイデアやプロジェクトが開発されています。本展覧会では、サステナブルな生分解性の新素材やリサイクルの技術に関する近年のリサーチの一部をご紹介します。

展覧会カタログには、本展キュレーターの長谷川祐子による論考と、エリアソンと哲学者のティモシー・モートンとの対談が収録されます。

お問い合わせ

東京都現代美術館 事業企画課 企画係 広報班 中島・工藤
TEL：03-5245-1134（直通）/ FAX：03-5245-1141
E-MAIL：mot-pr@mot-art.jp URL：https://www.mot-art-museum.jp



展覧会のみどころ

1. 代表作と本展のための新作

展示室の内外で展開される2つの大規模なインスタレーション、写真のシリーズ、公共空間への介入をめぐる作品など、本展のための新作をご紹介します。また、鑑賞者の目の前に虹を再現する初期の代表作《ビューティー》(1993年)をはじめとする体験型作品やインスタレーションを展示します。



1
オラファー・エリアソン 《ビューティー》1993年
Installation view: Moderna Museet, Stockholm 2015
Photo: Anders Sune Berg
Courtesy of the artist; neugerriemschneider, Berlin; Tanya Bonakdar Gallery, New York / Los Angeles
© 1993 Olafur Eliasson



2
「オラファー・エリアソン ときに川は橋となる」展のための新作の試作、2019年
Photo: María del Pilar García Ayensa / Studio Olafur Eliasson

2. 自然の変化を追うアイスランドの作品

エリアソンは、アイスランドの自然を20年以上にわたり撮影し続けてきました。《溶ける氷河のシリーズ 1999/2019》(2019)は、過去20年間の氷河の大きな変化を目に見えるかたちで示します。



3
オラファー・エリアソン
《溶ける氷河のシリーズ 1999/2019》2019年
Courtesy of the artist; neugerriemschneider, Berlin; Tanya Bonakdar Gallery, New York / Los Angeles
© 2019 Olafur Eliasson
Photo: Michael Waldrep / Studio Olafur Eliasson



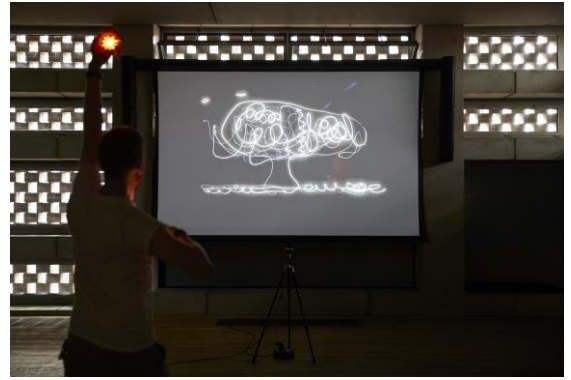
4
《溶ける氷河のシリーズ 1999/2019》(2019年)をレイキャヴィクで撮影するオラファー・エリアソン
Photo: Studio Olafur Eliasson / Alcuin Stevenson

お問い合わせ

東京都現代美術館 事業企画課 企画係 広報班 中島・工藤
TEL: 03-5245-1134 (直通) / FAX: 03-5245-1141
E-MAIL: mot-pr@mot-art.jp URL: <https://www.mot-art-museum.jp>

3. サステナブルな実践

誰もが「リトルサン」に蓄えられた太陽の光で自由にドローイングを描ける《サンライト・グラフィティ》(2012年)等の作品におけるソーラーエネルギーの利用、作品の輸送における二酸化炭素排出量の削減など、展覧会のさまざまな側面で環境に配慮しています。また、サステナブルな生分解性の新素材やリサイクルの技術に関するスタジオ・オラファー・エリアソンの近年のリリースの一部をご紹介します。



5

オラファー・エリアソン

《サンライト・グラフィティ》2012年

Installation view: Tate Modern, London

Photo: Zan Wimberley, 2019

Courtesy of the artist; neugerriemschneider, Berlin;
Tanya Bonakdar Gallery, New York / Los Angeles

作家プロフィール

オラファー・エリアソン Olafur Eliasson

1967年、コペンハーゲン（デンマーク）生まれ。現在、ベルリンとコペンハーゲンを拠点に活動。アイスランドとデンマークで生まれ育ち、1989年から1995年までデンマーク王立美術アカデミーで学ぶ。1995年、ベルリンに渡り、スタジオ・オラファー・エリアソンを設立。スタジオは現在、技術者、建築家、研究者、美術史家、料理人等、100名を超えるメンバーで構成されている。2014年、建築家のセバスチャン・ベーマンと共同でスタジオ・アザー・スペースズを設立。

光や水、霧などの自然現象を新しい知覚体験として屋内外に再現する作品を数多く手がけ、世界的に高く評価されている。

テート・モダン（ロンドン）で発表した《ウェザー・プロジェクト》(2003年)やニューヨークのイースト川に人工の滝を出現させたパブリックアート・プロジェクト(2008年)等、大規模なインスタレーションで広く知られている。近年は、電力にアクセスできない地域に住む人びとに届けられる携帯式のソーラーライト「リトルサン」(エンジニアのフレデリック・オッテセンと共同開発)や、グリーンランドから溶け落ちた巨大な氷を街なか展示することで人びとに気候変動を体感させる「アイス・ウォッチ」(地理学者のミニック・ロージングとの共同プロジェクト)といった社会的課題をめぐる取り組みにも力を注いでいる。

日本での主な個展は原美術館(2005年、東京)、金沢21世紀美術館(2009-10年、石川)がある。



6

オラファー・エリアソン

Photo: Brigitte Lacombe, 2016

© 2016 Olafur Eliasson

展覧会カタログ

2020年4月中旬に刊行予定

刊行：フィルムアート社 価格未定

お問い合わせ

東京都現代美術館 事業企画課 企画係 広報班 中島・工藤

TEL: 03-5245-1134 (直通) / FAX: 03-5245-1141

E-MAIL: mot-pr@mot-art.jp URL: <https://www.mot-art-museum.jp>

関連イベント

3月 14日 (土)	11:00 - 12:30	オラファー・エリアソン 講演会
3月 27日 (金)	15:00 - 16:00	担当学芸員によるギャラリートーク
4月 5日 (日)	15:00 - 16:00	担当学芸員によるギャラリートーク
4月 17日 (金)	10:30 - 12:00	親子でギャラリートーク
4月 19日 (日)	15:00 - 16:30	長谷川祐子 レクチャー「アートとエコロジー」
6月 9日 (火)	15:00 - 16:00	担当学芸員によるギャラリートーク

※ 開催内容は都合により変更になる場合がございます。

※ 詳細は東京都現代美術館ウェブサイトにてお知らせいたします。

本展へのメッセージ

■クヴァドラ (本展協賛)

オラファー・エリアソンは、クヴァドラと親密な信頼関係を構築し、テキスタイルにおける芸術的な関心やサスティナビリティの研究に尽力してきました。本展においてテキスタイルを通して協力させていただけることを大変光栄に思います。

クヴァドラ Kvadrat

1968年デンマークで創業したテキスタイルメーカー。クヴァドラは、北欧の伝統に根ざしたデザインをルーツとし、革新的で高品質な製品を生み出しています。そのラインアップは、テキスタイル、ラグ、吸音パネル、窓装飾など多岐に渡り、商業から住宅まで様々な案件で採用されています。

オラファー・エリアソンとクヴァドラは、2007年のロンドン サーペンタイン・ギャラリー・パビリオンでの協業以来、10年以上にわたり数々のプロジェクトで協力関係を築いています。

www.kvadrat.dk

展覧会概要

会期	2020年3月14日(土) - 6月14日(日)
休館日	月曜日(5月4日は開館)、5月7日
開館時間	10:00 - 18:00 (展示室入場は閉館の30分前まで)
観覧料	一般 1,400円(1,120円) / 大学生・専門学校生・65歳以上 1,000円(800円) / 中高生 500円(400円) / 小学生以下無料 ※ () 内は20名様以上の団体料金
会場	東京都現代美術館 企画展示室 地下2F
主催	公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館、産経新聞社
後援	駐日アイスランド大使館、デンマーク王国大使館
協賛	クヴァドラ、ブルームバーグ L.P.
助成	スカンジナビア・ニッポン ササカワ財団
企画	東京都現代美術館 参事 長谷川 祐子
担当学芸員	事業企画課 企画係 楠本 愛

同時開催

企画展

「カディスト・アート・ファウンデーションとの共同企画展 もつれるものたち」

「ドローイングの可能性」

コレクション展

「MOT コレクション いまーかつて 複数のパースペクティブ」

お問い合わせ

東京都現代美術館 事業企画課 企画係 広報班 中島・工藤

TEL: 03-5245-1134 (直通) / FAX: 03-5245-1141

E-MAIL: mot-pr@mot-art.jp URL: <https://www.mot-art-museum.jp>

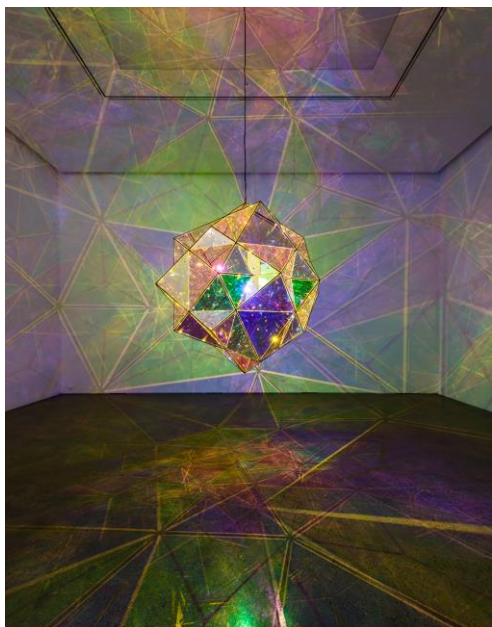
広報用画像



7
オラファー・エリアソン 《メタンの問題》 2019 年
Photo: Jens Ziehe
Courtesy of the artist; neugerriemschneider, Berlin; Tanya Bonakdar Gallery, New York / Los Angeles



8
オラファー・エリアソン 《スローモーションの影》 2009 年
Installation view: 21st Century Museum of Contemporary Art, Kanazawa, Japan, 2009-2010
Photo: Studio Olafur Eliasson, 2009
Courtesy of the artist; neugerriemschneider, Berlin; Tanya Bonakdar Gallery, New York / Los Angeles



9
オラファー・エリアソン 《太陽の中心への探査》 2017 年
Installation view: PKM Gallery, Seoul, 2017
Photo: Jeon Byung Cheol, 2017
Courtesy of the artist and PKM Gallery, Seoul
© 2017 Olafur Eliasson



10
オラファー・エリアソン 《人間を超えた青いレゾネーター》
2019 年
Photo: Jens Ziehe
Courtesy of the artist; neugerriemschneider, Berlin; Tanya Bonakdar Gallery, New York / Los Angeles

お問い合わせ

東京都現代美術館 事業企画課 企画係 広報班 中島・工藤
TEL : 03-5245-1134 (直通) / FAX : 03-5245-1141
E-MAIL : mot-pr@mot-art.jp URL : <https://www.mot-art-museum.jp>

画像請求書

広報用図版として10点をご用意しております。掲載ご希望の方はお手数ですが本請求書に必要事項をご記入の上、FAX またはメールにてご連絡ください。なお、写真の使用に際し、**キャプションは、作家名、作品名、制作年、コピーライト等を必ずご表記ください。作品のトリミング、編集、文字載せはお控えください。**本展記事をご紹介いただく場合には、恐れ入りますが情報確認のための校正原稿をお送りいただき、掲載後には、掲載誌(紙)、HP リンク、DVD、CD等を広報班宛てにお送りください。

媒体名：

発売・放送予定日：

種 別：TV ラジオ 新聞 雑誌 フリーペーパー ネット媒体 携帯媒体 その他

御社名：

ご担当者名：

Eメールアドレス：

ご住所：

TEL：

FAX：

ご希望の図版番号に印をお付けください。

- 1 オラファー・エリアソン 《ビューティー》 1993 年
Installation view: Moderna Museet, Stockholm 2015 Photo: Anders Sune Berg
Courtesy of the artist; neugerriemschneider, Berlin; Tanya Bonakdar Gallery, New York / Los Angeles
© 1993 Olafur Eliasson
- 2 「オラファー・エリアソン ときに川は橋となる」展のための新作の試作、2019 年
Photo: María del Pilar García Ayensa / Studio Olafur Eliasson
- 3 オラファー・エリアソン 《溶ける氷河のシリーズ 1999/2019》 2019 年
Courtesy of the artist; neugerriemschneider, Berlin; Tanya Bonakdar Gallery, New York / Los Angeles
© 2019 Olafur Eliasson Photo: Michael Waldrep / Studio Olafur Eliasson
- 4 《溶ける氷河のシリーズ 1999/2019》(2019 年) をレイキャヴィクで撮影するオラファー・エリアソン
Photo: Studio Olafur Eliasson / Alcuin Stevenson
- 5 オラファー・エリアソン 《サンライト・グラフィティ》 2012 年
Installation view: Tate Modern, London Photo: Zan Wimberley, 2019
Courtesy of the artist; neugerriemschneider, Berlin; Tanya Bonakdar Gallery, New York / Los Angeles
- 6 オラファー・エリアソン
Photo: Brigitte Lacombe, 2016 © 2016 Olafur Eliasson
- 7 オラファー・エリアソン 《メタンの問題》 2019 年
Photo: Jens Ziehe
Courtesy of the artist; neugerriemschneider, Berlin; Tanya Bonakdar Gallery, New York / Los Angeles
- 8 オラファー・エリアソン 《スローモーションの影》 2009 年
Installation view: 21st Century Museum of Contemporary Art, Kanazawa, Japan, 2009-2010
Photo: Studio Olafur Eliasson, 2009
Courtesy of the artist; neugerriemschneider, Berlin; Tanya Bonakdar Gallery, New York / Los Angeles
- 9 オラファー・エリアソン 《太陽の中心への探査》 2017 年
Installation view: PKM Gallery, Seoul, 2017 Photo: Jeon Byung Cheol, 2017
Courtesy of the artist and PKM Gallery, Seoul © 2017 Olafur Eliasson
- 10 オラファー・エリアソン 《人間を超えた青いレゾネーター》 2019 年
Photo: Jens Ziehe
Courtesy of the artist; neugerriemschneider, Berlin; Tanya Bonakdar Gallery, New York / Los Angeles

お問い合わせ

東京都現代美術館 事業企画課 企画係 広報班 中島・工藤

TEL：03-5245-1134（直通）/ FAX：03-5245-1141

E-MAIL：mot-pr@mot-art.jp URL：https://www.mot-art-museum.jp